

一生懸命がかっこいい！

港区立御成門学園御成門中学校
第8学年No. 9
令和7年6月20日

＜学年朝礼でのスピーチ紹介＞

6月11日（水）の学年朝礼でのスピーチを紹介します。

1組

期末テストまで残り2週間となったので、テストに向けての勉強法を紹介しようと思います。

1つは、ポモドーロ勉強法です。ポモドーロ法とは、ポモドーロテクニックを活用した勉強法のことです。勉強時間と休憩時間の1セットを単位で捉え、それを複数回繰り返して日々の目標達成を目指します。基本的には、25分勉強、5分休憩のサイクルですが、人それぞれ集中力が持続する時間は違うので、自分に最適な時間配分を見つけて行くことが習慣化するコツです。また、自分の努力が可視化されるので、とても達成感を得ることができます。次に、ドゥードゥリング法があります。ドゥードゥリングとは、簡潔にいうと、落書きです。落書きは集中力の低下につながると否定的に捉えられていたのですが、最近の研究では認知機能を高める重要な役割があると言われています。長時間の学習でデフォルトモードへの移行を防ぎ、英単語の暗記など記憶力の定着をより効率的に行うことができます。機会があれば取り入れてみてください。

2組

私が今年頑張りたいことは、部活のバスケットボールです。8年生になり、7年生のときよりも一層部活を頑張ろうと思い、このスピーチのテーマに選びました。

7年生のときは体力がなく、毎日の部活がとても大変で、つらいことも多くありましたが、楽しいこともたくさんありました。8年生になってからは、少しずつではありますが日々の練習を重ね、チームプレーのために周りとのコミュニケーションを意識するようにしています。

今年からは試合に出られる機会も増えてきました。今後は毎回試合に出られるように、周りの期待を裏切らず、自分にも自信をもてるよう、練習を重ねて頑張っていきたいと思います。

また、7年生が入部してくれたことで、先輩としての自覚も芽生えてきましたが、今月には9年生が引退してしまうため、不安も感じています。これからも練習を重ね、後輩に教えられるような頼れる先輩になりたいです。

3組

8年生になって、約2ヶ月が経ちました。今日は、僕が所属している野球部についてお話ししたいと思います。

8年生になってから、新しく7年生が入部し、彼らとコミュニケーションを取る機会が増えました。その中で、7年生と良い関係を築くことができたと感じています。また、部員の人数も増えたことで、大会のベンチ入りメンバーの枠が限られ、部内での競争も激しくなりました。

そのような環境の中で、選手同士が切磋琢磨し、お互いの能力を高め合うことができました。前回の大会では、仲間がミスをして、声を掛け合いながらフォローし合う9年生の姿がとてもかっ





こよく見えました。チーム内でミスをカバーし合うことで、良い雰囲気生まれ、チャンスを作り出すことができました。その結果、大会の初戦に勝つことができました。

ここまで成長できたのは、コーチや顧問の先生方の支えがあったからこそだと思います。これからは、僕自身も後輩たちに良い姿を見せられるよう、さらに努力していきたいです。

3組

8年生になり、7年生の先輩になりました。美術部では、普段は個人で絵を描いたり、デッサンを練習したりと、それぞれの活動に取り組んでいます。7年生の頃と比べて大きく変わったことはありませんが、先輩になったことで、これまでとは違う責任も感じるようになりました。

これからは、7年生を引っ張っていく立場として、8年生の行事にも積極的に参加しなければなりません。現在は9年生がいないため、9年生の行事にも私たち8年生が関わることになります。美術部は他の部活と比べて行事の数は少ないですが、作品を地道にコツコツと仕上げていく必要があります。体力と集中力が求められます。こうした活動には、8年生のメンバーはすでに慣れているので、あまり大変だとは思っていない人も多いです。しかし、7年生にとっては初めてのことばかりなので、どう感じているのか少し気になります。

先輩として、できる限りアドバイスをしたり、手助けをしたりして、7年生が安心して活動できるようにサポートしていきたいと思います。

＜職場体験＞

6月9日（月）～12日（木）・16日（月）・17日（火）の放課後に、生徒自身で、各事業所に事前訪問のAppointment電話を行いました。事前訪問の日時について担当者の都合を伺い、集合場所や持ち物を質問しました。慣れない大人との電話に緊張しつつも、敬語を使ってしっかりとAppointmentを取ることができました。

6月13日（金）の6校時には、事前訪問の際に持参する履歴書を書きました。自分の性格や自己PR、将来就きたい職業、職場体験で学びたいことなどについて記入し、清書しました。自己PRで困っていた生徒には、自分の短所だと思っているところは見方を変えると長所にもなり得るということを伝えると、納得した様子で書けていました。

事前訪問は、7月1日（火）、3日（木）、4日（金）いずれかの放課後に行います。事前訪問が終わったら学校には戻らず、各事業所から自宅へ直接帰宅、代表者が学校に電話報告となりますので、何日にどこへ行くのか、交通費はいくらかかるのかなどについてご家庭で話題にしていただけますと幸いです。

＜合唱コンクール＞

今週、合唱コンクール実行委員が決定しました。指揮者・伴奏者は、6月27日（金）（期末考査最終日）の放課後にオーディションを行って決定する予定です。



<学年朝礼でのスピーチ紹介>

6月18日（水）の学年朝礼でのスピーチを紹介します。

1組

僕が期末テストに向けて頑張りたいことは、3つあります。それは、実技4教科の用語を覚えることと、英語の教科書の本文を覚えることと、数学の計算ミスをなくすことです。

僕は今まで実技4教科の用語をなかなか覚えられずにテストに臨んでしまい、失点したことがよくありました。そのためなかなか得点が伸びず、「主要5教科は合計点数が良かったのに、こっちはダメだ。」などと、悔しい思いをしました。

また、前回の中間テストでは英語の本文を覚えておらず失点してしまい、目標としていた点数にギリギリ届かなかったので、英語の教科書の本文を覚えられるようにしたいです。

さらに、数学の大問1番などの計算を主目的とするところでよく計算ミスをしてしまい、とても悔しい思いになりました。皆さんも、勉強などを含めて何か自分の弱点を見つけてそこを克服できるように努力してみてはいかがでしょうか。そうすれば多分点数は伸びたり、悔しい思いをしなかったり、成長につながると僕は思います。

2組

期末テストまであと一週間です。期末テストは、1学期の成績に大きく影響してくる大切なテストです。そこで、今日は私の日頃の勉強方法についてお話しします。

まず、テスト期間以外の勉強法についてお話しします。テスト期間以外は、その日に習ったことはその日に理解するということを実行するために、毎日ワークを使って復習するようにしています。そうすることで、テスト前の負担も減り、一つ一つ理解していくことが出来ます。

次にテスト期間の勉強法についてです。テスト期間は、自信を持ってテストに挑めるように問題をたくさん解きます。具体的に私がよくやっているのは、自分で問題をつくり自分でそれを解くことです。これをする、と、記述問題もすらすら解けるようになります。また、単語帳も使っています。単語帳は、気軽にできるし、繰り返し使用できるので、使いやすいです。

皆さんも自分にあった勉強方法を見つけてみてください。

2組

今日は、部活動のことについて話します。私は、野球部に所属しています。

小学校4年生の時に、1年間だけ少年野球を経験しました。そのときは練習が辛くやめてしまいましたが、その後プロ野球観戦を通して代打の選手が一振りで試合を決める姿に憧れ、再び野球をしたいと思い野球部に入部しました。大会でスターティングメンバーに入れるよう、バットイング技術を向上させるための素振りや、守備練習などに日頃から取り組んでいます。

また、新入部員の7年生の中には野球初心者もいるので、野球の基本から丁寧に教えていきたいと思っています。

御成門野球部は先週の日曜日に試合がありました。対戦相手に5回コールド8対0で勝つことができました。9年生にできるだけ長く御成門野球部と一緒にプレーしてもらえよう、次の準々決勝も勝利を目指して頑張ります。





3組

今日は私が大切にしている2つのスポーツ、バスケットボールと水泳についてお話しします。

私は5歳から水泳を習い始めました。最初は水に顔をつけるのも怖かったですが、少しずつ泳げるようになり、自信ができました。中学に入ってからバスケットボール部に入りました。水泳とは違い、団体競技なのでチームで協力する楽しさや難しさを知りました。水泳で身につけた体力や集中力は、バスケットにも役立ちました。個人競技と団体競技、どちらにも挑戦できたことで、自分の世界が広がったと感じています。

また、2つの異なるスポーツに取り組んだことで、体力だけでなく、協調性やコミュニケーション力も育ったと感じています。これからもこの2つのスポーツを通じて、仲間との絆や自己成長を実感しながら、続けていきたいと思っています。

